

氏名	川 上 登 史
学位(専攻分野)	博 士(医 学)
学位授与番号	博 乙 第 2466号
学位授与の日付	平成 4 年 6 月 30 日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)
学位論文題目	頭頸部乳頭腫病変におけるヒトパピローマウィルスの関与
論文審査委員	教授 新居 志郎    教授 矢部 芳郎    教授 赤木 忠厚

### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

頭頸部乳頭腫におけるヒトパピローマウィルス (HPV) の病因的関与を検討するため、14例の頭頸部乳頭腫についてhybridization法を用いてHPV enomeの有無を検索し、同時に臨床病理学的な検討を行った。hybridization法としてはdot blotおよびSouthern blotの両法を用いた。

喉頭乳頭腫では、多発性乳頭腫の発生にHVP6, 11のいずれかのタイプの感染が深く関わっているのに対し、孤立性乳頭腫瘍ではHPVの関与する可能性が低いことが示された。

鼻・副鼻腔乳頭腫では、HPV genomeの検出されたものは1例のみであったが、病理組織学的所見や臨床経過等より、その発生にHPV感染の関与していることが示唆された。

口腔乳頭腫では、HPV感染を示唆する所見は全く得られず、喉頭や鼻・副鼻腔の乳頭腫に比べてHPVの関与している可能性は低いものと考えられた。

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は頭頸部乳頭腫組織材料について、hybridization法を用いてヒトパピローマウィルスゲノムの有無を検索し、同時に臨床病理学的検討を行ったものであり、同ウィルスの乳頭腫発生における病因的関与を考察するうえで、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。